

中学校の昼食を考えるためのアンケート単純集計結果

学校教育課

	項目	内容	市民	保護者	教職員	生徒
1	家庭弁当のよいところ	食べる量、好みの違い、体調に応じて調節できる	62.4	66.3	82.6	63.4
		アレルギーへの対応がきめ細かくできる	67.3	27.9	90.2	21.4
		親子のコミュニケーションやつながりを深める	54.2	38.9	76.1	35.4
		早く食べ終わるので、昼休み時間が有効に使える	5.0	11.4	25.0	9.3
		弁当を自分で作れるきっかけになる	15.4	5.9	32.6	
		経済的である	15.9	16.3	29.3	
		家庭での食生活をトータルに考えられる	16.1	12.5	44.6	
		その他	3.9	7.5	5.4	5.4
2	家庭弁当は中学生の心身の成長に影響している	影響している	19.3	13.7	60.9	
		ある程度影響している	40.8	38.3	34.8	
		あまり影響していない	24.5	26.7	2.2	
		影響していない	10.2	10.6	1.1	
		わからない	4.5	8.4	1.1	
3	家庭からの弁当について心配するところ	保護者の手間や時間がかかる	54.4	41.4	46.7	62.0
		他の生徒と比較されることがある	31.7	15.1	9.8	5.8
		重くて負担になる	8.6	21.0	4.3	19.2
		夏は痛みやすく、冬は冷たい	66.7	83.9	33.7	35.8
		保護者が弁当を作れないときに困る	48.8	50.0	25.0	19.5
		栄養バランスの取れたものを作るのが難しい	35.4	57.3	10.9	20.2
		弁当を用意できない子どもがバランスのある食事が取れない	48.8	35.3	52.2	
		その他	6.6	3.7	9.8	5.9
4	給食のよいところ	献立の変化、色々なものをバランスよく食べることができる	81.2	89.2	62.0	73.9
		衛生管理がよく、安全・安心な昼食がとれる	45.6	52.4	10.9	35.2
		共同作業による協調性が養われる	41.5	32.4	14.1	13.1
		同じものを食べることで、会話がはずみ仲間作りになる	31.5	30.6	10.9	22.5
		食育の推進につながる(規則正しい食習慣が身につく)	28.3	35.9	13.0	19.8
		夏場の食べ物の痛みの心配なく、冬は温かい食事がとれる	64.6	86.6	43.5	41.0
		家庭の弁当をつくる負担が減る	57.4	62.2	54.3	50.4
		その他	4.5	4.0	4.3	4.0

	項目	内容	市民	保護者	教職員	生徒
5	給食の実施は中学生の健やかな成長に影響すると思う	影響する	20.2	23.5	13.0	
		ある程度影響する	31.7	30.4	22.8	
		あまり影響しない	29.3	20.0	26.1	
		影響しない	7.0	6.6	20.7	
		わからない	7.7	16.6	15.2	
6	給食について心配すること	食べ残しが多くなる	26.8	25.3	60.9	54.1
		食べ物の好き嫌いや食べるスピードの違いに負担を感じる	19.0	13.7	40.2	29.0
		準備や片付けに時間がかかり、昼休み時間が短くなる	10.2	25.8	63.0	36.0
		多くの経費が必要になる	37.4	29.0	65.2	26.6
		準備・片付け・会計事務など先生の負担が増える	14.3	15.4	81.5	
		給食費の滞納の問題がある	58.3	34.8	87.0	
		その他	10.2	14.0	15.2	7.3
7	食育の学校の役割	食事を味わうことや食事の楽しさを教えること	29.5	30.9	38.0	
		栄養のバランスや食事の大切さを教えること	62.6	55.9	57.6	
		規則正しい食習慣を身につけること	41.5	30.3	38.0	
		食事のマナーを身につけること	33.6	21.5	39.1	
		ご飯の炊き方やおかずの作り方を教えること	8.4	8.0	5.4	
		食に関わる人への感謝の気持ちを育むこと	47.8	44.2	40.2	
		地域産物の活用 地域産業や文化への関心を持たせること	46.3	50.5	32.6	
		栽培活動など、食を体験的に学ぶ活動を充実させること	30.4	29.7	17.4	
		産地や賞味期限、添加物等、食品の安全性を教えること	36.3	36.1	40.2	
		その他	3.6	3.5	4.3	

	項目	内容	市民	保護者	教職員	生徒
8	給食実施	実施するほうがいい	42.2	50.6	5.4	33.1
		どちらかというを実施した方がいい	29.5	25.3	8.7	21.1
		どちらかというを実施しない方がいい	11.3	6.6	23.9	11.0
		実施しない方がいい	7.9	4.1	48.9	14.0
		わからない	8.2	9.4	12.0	17.4
9	給食を実施した方がよいと思う理由	献立の変化、色々なものをバランスよく食べることができる	54.4	65.0	10.9	41.2
		衛生管理がよく、安全・安心な昼食がとれる	21.3	24.3	4.3	17.0
		共同作業による協調性が養われる	17.9	11.8	6.5	5.3
		同じものを食べることで、会話が弾み仲間作りになる	18.1	13.3	1.1	9.7
		食育の推進につながる(規則正しい食習慣が身につく)	9.8	11.2	1.1	8.4
		夏場の食べ物の痛みの心配なく、冬は温かい食事がとれる	36.5	60.8	7.6	22.7
		家庭の弁当をつくる負担が減る	28.1	31.6	3.3	28.6
		弁当を持参する負担が減る	7.3	14.5	2.2	13.3
		弁当が作れない家庭の子どもも含めて、栄養ある食事をとることができる。	40.8	38.2	9.8	
		その他	0.9	1.1	0.0	1.6
		無回答	28.3	24.4	85.9	43.9
10	給食を実施しない方がよいと思う理由	弁当の方が食べる量、好みの違い、体調に応じて調節できる	10.2	5.1	42.4	15.7
		弁当の方がアレルギーへの対応がきめ細かくできる	10.9	2.7	48.9	
		弁当の方が親子のコミュニケーションやつながりを深める	9.1	5.1	33.7	8.2
		弁当の方が弁当を自分で作れるきっかけになる	3.4	1.0	10.9	3.6
		給食は準備や片付けに時間がかかり、昼休み時間が短くなる	1.8	3.5	20.7	8.0
		給食は食べ残しが多く出る	3.9	3.0	13.0	10.7
		給食は食べ物の好き嫌いや食べるスピードの違いに負担を感じる	1.8	1.5	15.2	7.6
		給食は多くの経費が必要になる	13.2	6.1	32.6	6.4
		給食は指導する先生の負担が重くなる	4.8	2.8	28.3	
		その他	2.7	1.7	7.6	2.1
		無回答	79.8	88.2	29.3	71.3

	項目	内容	市民	保護者	教職員	生徒
11	自校調理, センター方式, 親子方式, デリバリー方式等の特徴を踏まえて, 中学給食をどう考えるか	校舎建て替えも含め長期計画の中で, 自校調理方式がよい	16.3	24.4	12.0	
		親子方式やセンター方式での実施がよい	24.5	23.9	8.7	
		給食が実施されるのであれば, 方式は特に問題ではない。	17.7	24.7	2.2	
		実施上の課題について, もっと研究して慎重に検討すべき	17.2	11.9	27.2	
		実施しない方がいい	9.5	3.8	44.6	
		わからない	5.2	7.0	4.3	
		その他	6.6	4.1	2.2	
12	家庭弁当とデリバリー給食との選択方式についてどう考えるか	選択方式に賛成	28.3	19.9	18.5	
		選択方式に反対	28.1	22.6	34.8	
		どちらでもよい	19.3	31.0	20.7	
		わからない	14.7	18.2	20.7	
		その他	5.4	4.2	4.3	
13	給食実施については, 財源確保が課題となるがどう考えるか	他の教育事業を見直し・縮小して, 財源を確保する	24.7	23.4	1.1	
		市の基金を取り崩すなどで財源を確保する	17.9	22.0	10.9	
		中学校給食の実施は慎重に考える必要がある	24.9	19.4	21.7	
		他の事業を見直し, 縮小してまで, 中学校給食を実施する必要はない。	15.2	11.1	53.3	
		わからない	7.0	15.4	6.5	
		その他	10.7	7.9	3.3	